

MXF 素材検品システムのリモート運用を実現 XJive MXF Player Remote Solutions

エックスジャイブ MXF プレイヤー リモートソリューション

お客様のクラウド環境へ XJive MXF クラウドモジュール、あるいは XJive MXF リモートデスクトップサーバーオプションを導入することで、お客様拠点にある XJive MXF Player やクラウド環境上の MXF ファイルを、専用クライアント端末である XJive MXF リモートデスクトップクライアント上で操作 / 再生する事が可能になります。

放送局や映像制作会社等、MXF ファイルのプレビュー業務を必要としている事業者様においては、本システムを導入する事により、MXF 素材の目視検品業務を自宅からリモート操作で実現する事が可能となります。

映像伝送には、弊社の超低遅延送り返し装置等のライブストリーミング機能で実績のあるリアルタイムエンコード / デコード技術を搭載しており、高画質で低遅延な映像伝送再生を実現しています。また、With コロナ時代においては、在宅ワーク中の従業員が自宅から映像ファイルの再生確認を行えるため、安全対策としても期待されるソリューションです。

XJive MXF クラウドモジュール・XJive MXF リモートデスクトップサーバーオプション、および XJive MXF リモートデスクトップクライアントは、XJive MXF Playerの機能はそのままに、リモート操作で映像 / 音声を確認するための機能を提供いたします。

XJive MXF クラウドモジュール (型番: FPVS01)

※本モジュールは AWS/Azure 等で動作している Linux 環境 (CentOS 7 等) にインストール可能です。
お客様のクラウド環境への導入については調査が必要です。

XJive MXF リモートデスクトップサーバーオプション (型番: FPVS02)

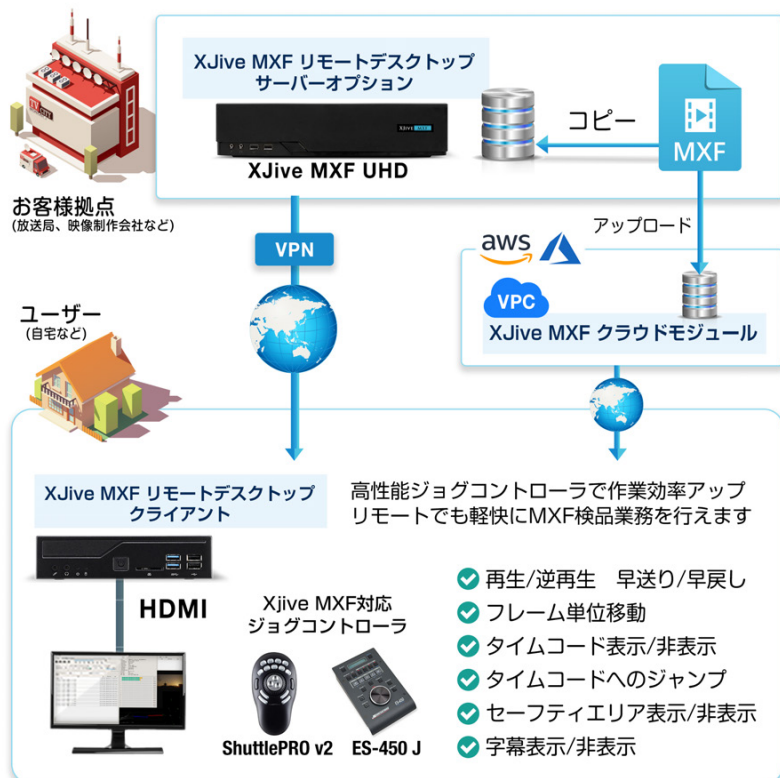
XJive MXF リモートデスクトップクライアント (型番: FPVC01)

※価格は弊社までお問い合わせください



利用イメージ (映像素材検品システムのリモート運用)

搬入されたMXF素材の目視検品業務を自宅からリモート操作で行うことが可能です



※ 自宅からお客様拠点へはVPN等でアクセス可能な環境が用意されている必要があります。
※ クラウド環境は、お客様でご用意いただく必要があります。
※ XJive MXF リモートデスクトップサーバー / XJive MXF クラウドへアクセス可能なクライアントは1台だけです。
1対多アクセスには対応していません。

XJive MXF Player

XJive MXF Player は、MXFファイルの映像音声確認を目的としたプレビューに最適なシステムです。
再生/逆再生、早送り/早戻し、フレーム単位移動、タイムコード表示/非表示、タイムコードへのジャンプ、字幕表示/非表示、音声レベルメータといった機能を備え、ジョグコントローラによるトリックプレイ操作も簡単にこなすので、放送局や映像制作会社等、MXFファイルのプレビュー業務を必要としている事業者様にご利用いただけます。



XJive MXF HD (FPV001)



XJive MXF UHD (FPV002)

XJive MXF HDは XDCAMの再生に対応、XJive MXF UHDは XDCAM再生はもちろんXAVC Long GOP 200の再生にも対応した上位モデルです。

XJive MXF Playerの詳細は
WEBでご覧ください



http://www.turbosystems.co.jp/xjive_mxf.html

開発・製造 ターボシステムズ株式会社

〒101-0032 東京都千代田区若本町3-7-13 早川ビル4階-A
TEL: 03-5829-8317 Mail: info@turbosystems.co.jp